



平成8年4月号より連載してきました、「読谷の自然」は本号の第201回をもつて最終回と致します。長くご愛読いただいた皆さま、連載へご協力いただいた皆さまへ心からお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

文・写真 大平特別支援学校
山本正英

ガジュマルにつくドクガの仲間で、ガジュマルの葉を食べ、葉の上で蛹になります。ガジュマルの葉を丁寧に探してみると、

ゆっくりです。

昼行性で明かりにも来ることが少ないので、雌の個体ほどよく見かけることはありません。さわると幼虫成虫ともかぶれるので、触ることは要注意です。分布は沖縄から台湾、インドまで広く分布していますが、この種も年々北に向かつて分布を拡大しているようです。

読谷の自然(201)

昆虫類 141

～スキバドクガ～ (チョウ目:ドクガ科)

たいていのガジュマルの木には幼虫がついているようで、この毒々しい幼虫を見た人も少なくないでしよう。ところが、成虫はそんなに沢山発生しているところを見かけません。幼虫や蛹をよく観察していると、寄生蜂がついていることが多く、蛹のまま死んでいるところをよく見かけます。また、この種は雄と雌で形態や行動に違いがあり、メスの成虫は黄色い色をしていきます。この仲間としてはやや大きめの開帳3cm程度。夜間明かりに集まるので、見つけるのは容易です。雄は一回り小さく全く違った形態をしており、セミそっくりです。

災害時に命を守る一人一人の防災対策（シリーズ4）

ライフラインの停止や避難に備えておく

大災害が発生したときには、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性があります。ライフラインが止まっても自力で生活できるよう、普段から飲料水や非常食などの備蓄をしておくことが大事です。また、自宅が被災したとき、安全な場所に避難し、そこで避難生活を送ることになります。避難所生活に必要なもの（非常用持ち出し品）をリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるように備えておきましょう。

災害時に備えた備蓄品の例

飲料水：一人1日3リットルを目安に、3日分を用意しておきましょう
食 品：ご飯（アルファ米など一人5食分を用意）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど、一人最低3日分の食料を備蓄しておきましょう
その他下着、衣類、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそくなど
※飲料水とは別に、物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。日頃から水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつもはっておくなどの備えをしておきましょう

非常持ち出し品の例

- ・飲料水、食料品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
- ・貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
- ・急救用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
その他ヘルメット、防災ずきん、マスク、軍手、懐中電灯、衣類、下着、毛布、タオル、携帯ラジオ、予備電池、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具など

